

広島市比治山町在 法正寺蔵角筆文献について

柚 木 靖 史

はじめに

法正寺は、広島市（中区）の比治山の北西にある浄土真宗の古刹である。当寺には、代々伝えられた江戸時代の写本や板本が多く残されている。これらの文献は、疎開により、原爆の災禍を免れたものである。今般、泉原龍見御住職の格別の御厚情を賜り、これらの文献を閲覧させて戴く機会を得た。平成六年九月二日の文献調査の結果、六点（計二十冊）の角筆文献を発見することが出来た。

本稿では、これらの角筆文献を精査した結果に基づき、角筆の書き入れによって知られる事象について、項目ごとに分類し、示すこととする。さらには、当該文献中に書き入れられた角筆の書き入れのうち、判読し得た全用例を、掲載することとする。

一、法正寺蔵角筆文献の書誌的事項

まず、法正寺蔵角筆文献六点計二十冊の書誌的事項を示す。

（一）蒙求（巻上） 一冊

江戸時代後期板、袋綴装、訓点附刻有り、墨書朱書有り、朱印有り、谷田恵美発見（広島女学院大学学生）

（二）寛政改正 中庸 道春点 一冊

江戸時代寛政板、袋綴装、訓点附刻有り、墨書朱書有り、印無し、谷田恵美発見（広島女学院大学学生）

（三）錦繡段 一冊

江戸時代中期板、袋綴装、訓点附刻有り、朱書有り、印無し、田中裕子発見（広島女学院大学学生）

（四）礼記正文 四冊

江戸時代文化十四年板、袋綴装、訓点附刻有り、墨書

無し、朱印有り、瀧口仙子発見（広島女学院大学学生）

（巻末、刻文）古義堂正本

（刊記）寛保元年酉三月元板／文化十四年丑十二月再

版／平安書林／丁子屋庄兵衛 中川藤四郎 同

伊三郎

（五）羅山訓点 三体詩 三冊

江戸時代享保三年板、袋綴装、訓点附刻有り、墨書朱

書有り（朱書の後に墨書を加う）、墨印有り、田中裕

子発見（広島女学院大学学生）

（第一冊、巻末墨書）高居寺

（刊記）享保戊戌年初夏吉旦／洛陽 書肆 含英堂

明誠堂 新刻

（六）成唯識論 十冊

江戸時代元禄十六年板、袋綴装、訓点附刻有り、墨書

朱書有り、朱印有り、柚木靖史発見

（刊記）元禄十六龍集癸未孟春穀旦／洛陽寺町五条／

中野宗左衛門寿梓

（第一冊裏表紙見返し・墨書）北越徳嶺什物／（別筆墨

書）嘉永七甲寅仲夏求之／芸陽広島／法正寺什物

（第十冊表紙見返し）「高慶」（墨書）を白粉にて塗抹す

（第十冊巻末・墨書）天保九戊戌龍集如月吉辰

（第十冊裏表紙見返し・墨書）今茲嘉永甲寅知友帝人

也和田某御殿粟津大追有罪放三流于広島御坊内「交代勤番

即今以「帰京」故托「於此成唯識論」不_レ久而送_レ之後

為「法正寺藏書」也

ここで、先掲の角筆文献について、若干の説明を加える。
これらの文献は、刊記によつて知られるとおり、いずれも江戸時代に刊行された板本である。成唯識論を除いて、各文献がどのような経緯で、何時法正寺の蔵書となつたかは、不明である。成唯識論については、和田某が法正寺に流され、嘉永七年に交代勤番が帰京の時、当該文献を託し、久しからずして、法正寺に送られたものであることが、その墨書により知られる。また、蒙求、中庸、錦繡段、三体詩、成唯識論には、墨による書き入れが認められるが、これらの書き入れについても、何時誰により付されたものか不明である。角筆の書き入れと墨の書き入れとの先後関係は、角筆と墨とが交差している箇所から、蒙求、錦繡段、三体詩、成唯識論で角筆の書き入れの方が先であると分かる。ただし、中庸については、角筆と墨とが交差している箇所が無いため、先後関係は不明である。角筆の書き入れについて述べるにあたり、それが、何時何処で書き入れられたかということを明らかにしておく必要がある

が、この点については現在のところ未詳であると言わざるをえない。各文献の、角筆の書き入れの状況は、礼記の第一冊目、三体詩の第一冊目に多くの書き入れが認められる。それぞれ、第二冊目からは、角筆の書き入れが少なくなっている。角筆では、各文献を通じて、本文中の漢字の読みを行間や上欄の空白部分に書き記している。次項では、これらの漢字の読みについて、特徴的な事象を示すこととする。

二、法正寺藏角筆文献の角筆の書き入れについて

角筆文献六点、計二十冊につき、各丁に互り精査を行なった。ここでは、これに基づき、国語史上の注目すべき事象について項目ごとに記すこととする。尚、角筆の書き入れは、判読し得る箇所は全て記録することを旨としたが、未だ、判読し得ていない箇所が若干残っている。これについては、角筆の凹みが、薄いことが原因である。ただし、各文献に書き入れられた角筆は、概して鮮明に残されており、判読し得ていない箇所は、数箇所のみである。

まず、各文献ごとに、国語史上の事象を、分類し示すこ

ととする。(以下、丸括弧で示したものが、角筆の文字である。)

(一) 蒙求(巻上)

特殊な読み方をしたものとしては、次に示す一例が認められた。

○「冤」(ヘン)(三三丁裏7行目)

「冤」字の音は、エン(漢音)・ラン(呉音)である。このような読みを示した要因としては、ハ行転呼の誤推により「エン」を「ヘン」と表記したとも考えられるし、或いはまた、「冤」字と混同したために生じた誤読とも考えられるが、未詳である。「冤」は「うらみ」という意味の漢字であり、「冤」は、「冠」という意味の漢字であつて、別字である。『大漢和辞典』によれば、「冤」字の譌字として、「冤」字が掲載されている。「冤」(ベン)と「冤」(「冤」の譌字)は、最後の点画の有無によつて区別される¹⁾。前田本『色葉字類抄』には、「冤」を、「冤」で書かれた例も存する²⁾。このようなことから、当該例は、「冤」と「冤」を混同したのではないかとも考えられる。因みに、韻鏡では、次のように記されている。

(韻鏡) 冤(鴛) 外転二十二合 山撰元韻三等字 平声

(反切) 於袁

(二) 寛政改正 中庸 道春点

この文献中には、角筆の書き入れで、特殊な読み方をしたものは、認められなかった。角筆の書き入れも少ない。

(三) 錦繍段

(1) 拗音の直音表記

○触―撥ス(ソクハイ)(一八丁表10行目)

右の例は、(シヨ)を(ソ)と直音表記したものである。因みに、当文献には、角筆の他に朱による書き入れも認められるので、ここで朱書による拗音の表記を示すと次のようになる。

○款「朱書 クハン」(二二丁表4行目) ○経(キヤウ)(二七丁表3行目) ○準(ジュン)(二〇丁裏9行目) ○呪(ジュ)(二六丁裏3行目)

右に示すように、朱の書き入れでは、全て拗音表記をしており、直音表記された例は認められない。

(四) 札記正文

(1) 開合の乱れ(開音を合音にしたもの)

○敖⁽³⁾(コウ)(第一冊 一丁表3行目) ○號⁽⁴⁾(ゴウ)(第一冊 一四丁裏7行目) ○稿⁽⁵⁾(コウ)(第一冊 一五丁裏4行目) ○悼⁽⁶⁾公(トウ)(第一冊 三二丁

裏4行目)

次に示す韻鏡の反切から分かるように、これらの漢字の音は、本来、「敖」「號」「ガウ」、「稿」(カウ)、「悼」(タウ)である。

(韻鏡) 敖 外転二十五開 效撰宵韻三等字 平声

號 外転二十五開 效撰豪韻一等字 平声

效撰號韻一等字 去声

(反切) 胡到

稿(髡) 外転二十五開 效撰皓韻一等字 上声

(反切) 古老

效撰號韻一等字 去声

(反切) 苦到

悼 外転二十五開 效撰號韻一等字 去声

(反切) 徒到

(2) 長音の短呼と思しき例

○答―拝⁽⁷⁾(ト)(第一冊 一二丁表5行目) ○答―拝(ト)(第一冊 一二丁表9行目) ○剛―鬣(リヨ)(第一冊 一五丁裏2行目)

右に示した例は長音の短呼と思しきものである。但し、

本書中の角筆の書き入れには、漢字の全訓をしめすものと部分訓を示すものとが混在していることから、右の例が直ちに長音の短呼の確例であるとも言い難い。因みに、本書中には、他に「答―拝」に角筆で読みを記した箇所があるが、そこでは、「答」字を「トシ」と読んでいる（第一冊一二丁表9行目）。

また、次に示すように、当文献中の角筆の書き入れには、短呼されていない例も存する。

- 醜―夷（シユウ）（第一冊 二丁裏3行目） ○溝―渠（コウキヨ）（第一冊 一〇丁表1行目） ○養―器（ヨウ）（一一丁裏7行目） ○伯―舅（キウ）（第一冊 一三丁裏3行目） ○蹠―蹠（ソウ）（第二冊 一四丁表7行目） ○號―泣（ゴウ）（第一冊 一四丁裏6行目） ○槁―魚（コウ）（第一冊 一五丁裏4行目） ○樞（キウ）（第一冊 一五丁裏8行目） ○鬯（テウ）（第一冊 一六丁表7行目） ○葺―塗（スウ）（第一冊 三〇丁表7行目） ○悼―公（トウ）（第一冊 三二丁裏4行目） ○舅（キウ）（第二冊 三二丁裏10行目） ○揖ス（ユウ）（第一冊 四二丁裏5行目） ○薨スル（コウ）（第一冊 四四丁表5行目） ○粒―食（リウ）（第一冊 四九丁裏6行目） ○臭

（ヒユウ）（第二冊 二丁裏2行目） ○暢―月（チヨウ）（第二冊 一二丁裏9行目）
尚、「答」の音は「タフ」、「鬣」の音は「レフ」であり、尾子音はいずれも唇内入声である。

（韻鏡） 答 外転三十九開 咸摂合韻一等字 入声

鬣 外転三十九開 咸摂葉韻三等字 入声

(3) 子音の交替

（「h」を「s」としたもの）

○樞_(s)（シツキ）（第一冊 三二丁表5行目）

（「s」を「h」としたもの）

○臭（ヒユウ）（第二冊 二丁裏2行目）

（「r」を「b」としたもの）

桃―蒨（ヘツ）（第一冊 三三丁裏2行目）

右の例から、「ヒ」と「シ」が混同していることが分かる。当該文献の角筆が、何処で書き入れられたかは定かではないが、角筆でのこの種の混同例は多い。尚、「レ」を「へ」とした例については、未詳である。

（韻鏡） 臭 内転三十七開 流摂宥韻三等字 去声

（反切） 尺裁

(韻鏡) 列(列) 内転二十一開 山撰薛韻四等字 入声

(4) 撥音の添加

○井―植⁽⁹⁾「チ 墨書」(チン)(第一冊 四三丁表8行目)

(5) 類音字表記

○報シテ(方)(第一冊 四二丁裏7行目)

(6) 記号の使用

○毎二門(「」)(第一冊 三丁裏6行目)

右の例は、「毎」の和訓「コト」の読みを示すために、「」(コト)を当てたものと思われる。⁽¹⁰⁾

(7) 未詳

○台―鮎(トウ)(第一冊 二〇丁表1行目) ○答―

拝(トン)(第一冊 一二丁表9行目) ○斬―伐スル

コト(キン)(第二冊 七丁表10行目)

(鮎の音は(タイ)⁽¹¹⁾、答の音は(タフ)、斬の音は(ザン)である。)

(五) 三体詩

(1) 開合の乱れ

(開音を合音にしたもの)

○禪―榻⁽¹²⁾(セントウ)(第一冊 四八丁裏7行目) ○

未―央⁽¹³⁾(ヲウ)(第一冊 五四丁裏7行目) ○狂⁽¹⁴⁾(キ

ヨウ)(第一冊 五八丁裏10行目) ○坑⁽¹⁵⁾灰(コウクワ

イ)(第一冊 六二丁裏10行目) ○江⁽¹⁶⁾(コウ)(第一

冊 六三丁裏4行目)

(合音を開音にしたもの)

○鷗⁽¹⁷⁾(アウ)(第一冊 四四丁表3行目) ○蛩⁽¹⁸⁾(キヤ

ウ)(第一冊 四五丁裏4行目) ○姚⁽¹⁹⁾合(ヤウ)(第

一冊 四七丁裏3行目) ○供⁽²⁰⁾―奉(キヤウホウ)(第

一冊 五九丁表5行目)

「蛩」(キヤウ)については、同文献第一冊目の四六丁裏5行目に「蛩」(キヨウ)(角筆)とした例がある。また、

「姚」(ヤウ)については、同文献第一冊目の三三丁表3行目に「姚」を(ヨウ)(角筆)とした例がある。このように

開合を正しく表記しているものと誤って表記しているものとが、同文献中に併存していることは、すなわち本書の角

筆は、開合の区別を厳密には書き分けていないことを示している。

(2) 長音の短呼

○放―翁(ヲ)(第一冊 三三丁表5行目) ○柳―塘

(リュトウ)(第一冊 四〇丁表3行目) ○熊―孺

(ユシユ)(第一冊 五六丁表8行目)

右のうち、翁(ヲ)は、翁の音である「ヲウ」の部分訓

とも考えられるが、「柳—塘」(リユトウ)「熊—孺」(ユシユ)は一続きに書かれており、それぞれ「柳—塘」「熊—孺」の全訓を示したものと考えられる。とすれば、これら二例は、長音の短呼の確例ということになる。

尚、角筆の書き入力で、短呼されていない例には、次のようなものがある。

○啓—蒙(モウ)(第二冊 一丁裏2行目) ○江—湖(コウコ)(二丁裏2行目) ○姚(ヨウ)—合ヨリ(三丁表3行目) ○姚—公—勉(ヨウ)(三丁裏2行目) ○空零(クウ「上欄」・クウ)(三三丁裏4行目) ○窓下(ソウ)(三三丁表5行目) ○凌—歎(キヤウ)(三四丁表7行目) ○閔卿(ブンキヤウ・兄)(三六丁裏5行目) ○桜—下(ヤウ)(三六丁裏2行目) ○鮑溶(ホウ)(三八丁表5行目) ○嵩陽—寺ノ裡(スウ)(三九丁裏4行目) ○黄昏(ヤウコン)(四〇丁表1行目) ○弄ス(ロウ)(四〇丁表3行目) ○綺岫(シウ・キシウ)(四〇丁表5行目) ○玉楼(ロウ)(四〇丁表7行目) ○紅紬(ジウ)(四〇丁表7行目) ○領ス(リョウ「上欄」・リョウ)(四〇丁表10行目) ○温—湯(ヤンタウ)(四二丁裏6行目) ○一—場(上 シャウ)(四三丁裏8行目) ○鴟(ア

ウ)(四四丁表3行目) ○漾漾(ヨウ)(四四丁表6行目) ○溶溶(ヨウ)(四四丁表6行目) ○釣船(テウ)(四四丁表7行目) ○顧況(コキョウ)(四四丁裏7行目) ○柳宗元(リユウ)(四五丁表2行目) ○寒蛩(キヤウ)(四五丁裏4行目) ○蛺蝶(キヤウ)(四五丁裏7行目) ○葉底(ヨウテイ)(四五丁裏7行目) ○乘涼(リョウ)(四六丁表9行目) ○蛩(キョウ)(四六丁裏5行目) ○茸(上)(四七丁表7行目) ○姚合(ヤウ)(四七丁裏3行目) ○杏—華(キヤウ)(四七丁裏9行目) ○禪—榻(セントウ)(四八丁裏7行目) ○断腸(長)(五〇丁表2行目) ○賈島(トウ)(五〇丁裏5行目) ○忘却ス(上欄 ポウキヤク)(五〇丁裏10行目) ○巢—燕(ソウ)(五一丁裏9行目) ○憑秀(ヒョウシウ)(五二丁表7行目) ○耕—人(コウ)(五二丁裏8行目) ○顧況(コキヤウ)(五三丁裏9行目) ○新豊(ホウ)(五四丁表6行目) ○雍裕之(ユウ)(五四丁裏5行目) ○未—央(ヤウ)(五四丁裏7行目) ○迢—迢(テウ)(五七丁裏7行目) ○狂—夫(キョウ)(五八丁裏10行目) ○供—奉(キヤウホウ)(五九丁表5行目) ○芭—蕉(バ小)(五九丁表9行目) ○

奏スル」(ソウ)(五九丁裏8行目) ○焼殺セン(シヨウ)(六〇丁裏3行目) ○芳―声(方セイ)(六〇丁裏2行目) ○宵―分(小)(六二丁裏4行目) ○冬夜(トウ)(六二丁表7行目) ○書―坑(コウ)(六二丁裏5行目) ○劉項(コウ)(六二丁裏10行目) ○坑灰(コウクワイ)(六二丁裏10行目) ○江(コウ)(六三丁裏4行目) ○掃テ(サウ)(六四丁表9行目) ○傷心(小)(六五丁裏6行目) ○迢(チヨウ)(六五丁裏8行目) ○鮑溶(ホウヨウ)(六八丁裏2行目) ○北―牖(ヨウ)(六九丁表8行目) ○茶臼(久)(六九丁表9行目) ○繡嶺宮(シウ)(七〇丁表3行目)

(3) オ段拗長音を「イ段十ウ」表記としたもの
○徐凝(キウ)(第一冊 三三丁表3行目) ○(第一冊 三六丁裏8行目) 五陵(リュウ)

右の凝(キウ)は、凝の音である「ギヨウ」をイ段十ウの表記にしたものである。また、陵(リュウ)は、陵の音である「リヨウ」を「リュウ」にし、さらにそれを短呼したものであろう。

(4) 四つの仮名の混同
○盤石(ヂャク)(第一冊 三九丁表9行目) ○春(チ)

ヲ(ウスズク)(第一冊 六四丁裏4行目) ○几二(ヲシマズキ)(第一冊 六九丁表8行目)

(5) 長音化

○茱萸(シユユウ)(五三丁裏8行目)

(6) 直音を拗音に表記する

○仙鶴(クワク)(第一冊 四七丁裏5行目)

(7) 類音字表記

○閨卿(ブンキヤウ・兄)(第一冊 三六丁裏5行目)

○茸(上)(第一冊 四七丁表7行目) ○断腸(長)

(第一冊 五〇丁表2行目) ○芭―蕉(バ小)(第一冊 五九丁表9行目) ○芳―声(方セイ)(第一冊

六〇丁裏2行目) ○宵―分(小)(第一冊 六二丁裏

4行目) ○傷心(小)(第一冊 六五丁裏6行目)

○茶臼(久)(第一冊 六九丁表9行目)

右のうち、茸の音は「ジヨウ」であり、その類音字表記

の上の音は「ジャウ」である。(28) 従って、開合が異なっ

ている。

(8) 特殊な読み

○破額(ヒカク)(第一冊 四五丁表3行目)

「破」(ハ)を(ヒ)としたのは、「皮」の部分による誤

読か。

(六) 成唯識論

(1) 長音の短呼

○永害(ヨ)(第二冊 二〇丁裏6行目)

(2) 未詳

○刺闇(ラン)(第一冊 九丁裏5行目)

お わ り に

以上、法正寺所蔵角筆文献六点に書き入れられた角筆により、漢字の音訓で、古辞書等の記述と合わないものについて項目ごとに分類し、記してきた。その結果、法正寺所蔵角筆文献のうち、角筆の書き入れが比較的多く認められる禮記正文、三体詩についていえば、そのいずれにも開合の乱れ、長音の短呼といった現象が認められた。これらは、角筆が書き入れられた当時の発音を反映しているものと思われる。ただし今回取り上げた、法正寺所蔵角筆文献六点は、いずれも角筆が書き入れられた場所、時代等が判然としない。したがって、注目すべき事象の時代的、地域的考察にまで至っていない。

本稿は、法正寺から発見された角筆文献について、その精査を行った結果を報告させていただいたものである。今日、角筆文献は、各地から次々に発見されている。拙稿の

筆者も、山口県・広島県・岡山県を中心に、角筆文献の発掘調査を行ってきた。但し、発見したこれらの角筆文献の多くは、その発見に止まっているのが実情であって、角筆の書き入れの精査までには至っていない段階にある。今後、一つ一つの角筆文献について、そこに書き入れられている角筆について、精査を行い、分析していく必要があると思われる。

注

(1) 『康熙字典』(辨似、二字相似) 晃、音免、晃施、無點、晃、有點、為晃

(2) 前田本『色葉字類抄』(上五三丁表6行目 量字)

免浚、ヘンサウ

『色葉字類抄研究並びに索引 影印篇』中田祝夫 峯岸明著 風間書房

(3) 翹、カケル、又手羽反 (観智院本類聚名義抄 僧上九九)

(4) 號、カウ、又手羽反 (前田本色葉字類抄 人事 下四五裏4行目)

(5) 稿死、カウ、(前田本色葉字類抄 辞字 上一〇二表3行目)

(6) 悼、カウ、(前田本色葉字類抄 人事 上六裏7行目)

(7) 答拝、カウ、(黒川本色葉字類抄 量字 中九裏6行目)

答拝、カウ、(印度本節用集 弘治二年本 III 6行)

『印度本節用集(七本四種) 研究並びに總合索引』中田祝

夫著 勉誠社)

答^{タツ}拜^{ハイ}
答^{コタヘ}拜^{マダモ}

(文明本節用集 359 4行)

(『改訂新版 文明本節用集 研究並びに索引』中田祝夫著 勉誠社)

(8) 前田本『色葉字類抄』(下九四丁裏7行目 疊字)

棺^{クワン}
又^{ヒツキ}去^{タネ}同 樞^{音同} 樞^{樞イ本}

(9) 植^チ 又^{ウエル} 又^{ホドコス} 又^{タネ} 同 植^{シヨク} 又^{タツル} 同 (慶長十五年版倭玉篇 200 4行)

(『倭玉篇 研究並びに索引』中田祝夫 北恭昭著 風間書房)

(10) 親智院本『類聚名義抄』(佛中 二一四)

每^{ツネニ} 又^{ムサホル} 同

(11) 鮎^{タイ} 背^{タイハイ} 名^{老名} 同 (前田本色葉字類抄 疊字 下四四表7行目)

鮎^{タイ} 背^{タイハイ} 名^{老名} 同 (慶長十五年版倭玉篇 405 2行)

(『倭玉篇 研究並びに索引』中田祝夫 北恭昭著 風間書房)

(12) 榻^{タツ} 又^{シシ} 同 (前田本色葉字類抄 雜物 下七四表5行目)

(13) 央^{アウ} 又^同 同 (黒川本色葉類字抄 方角 中三五裏1行目)

(14) 癩^ア 狂^ア 又^疾 同 (前田本色葉字類抄 疊字 下二二表5行目)

(15) 坑^{カウ} 又^同 同 (黒川本色葉字類抄 地儀 中一表5行目)

(16) 江^{カウ} 又^古 同 (前田本色葉字類抄 地儀 下一四表3行目)

(17) 鴨^{カウ} 又^{カモ} 同 (前田本色葉字類抄 動物 上九四表3行目)

(18) 蛭^{ケツ} (易林本節用集 186 6行目)

(『古本節用集 六種 研究並びに總合索引』中田祝夫著 風間書房)

(19) 姚^{ヨウ} 子^子 又^コ 同 (文明本節用集 315 6行目)

(『改訂新版 文明本節用集 研究並びに索引』中田祝夫著 勉誠社)

(20) 供^ク 又^ク 同 (黒川本色葉字類抄 辭字 中九表5行目)

(21) 凝^{キョウ} 又^{リョウ} 同 (前田本色葉字類抄 辭字 上六〇裏4行目)

(22) 陵^{リョウ} 又^同 同 (前田本色葉字類抄 地儀 上八〇表1行目)

(23) 磁^シ 石^{シヤク} 又^吸 同 (黒川本色葉字類抄 疊字 下六八表1行目)

(24) 春^ウ 又^ウ 同 (黒川本色葉字類抄 辭字 中五三表5行目)

(25) 几^{オシ} 又^{オシ} 同 (親智院本類聚名義抄 佛下末一五)

(26) 吳^コ 又^ス 同 (前田本色葉字類抄 植物 上九三裏4行目)

(27) 鶴^カ 望^カ 又^カ 同 (黒川本色葉字類抄 辭字 中八九表4行目)

(28) 鹿^シ 茸^{ヨウ} 又^カ 同 (前田本色葉字類抄 動物 上九四表7行目)

(付記) この稿を成すにあたり、法正寺御住職泉原龍見氏には、

格別のご厚情を賜った。ここに記して深謝申し上げる次第である。

〔法正寺藏角筆文獻に書き入れられた角筆一覽〕

(一) 蒙求

(巻上、一五丁表6行目) 雒陽(ラク) (巻上、一六丁裏7行目)
 院(ヤク) (巻上、一六丁表8行目) 襲テ(ヲソ) (巻上、一八
 丁表3行目) 不拘ヲ(カ、ハ) (巻上、一八丁裏7行目) 不可好
 (カン) (巻上、二二丁表9行目) 置酒(チ) (巻上、三二丁
 裏7行目) 有所冤スル(ヘン) (巻上、三四丁裏4行目) 償フ
 (ツク) (巻上、四二丁表7行目) 儼石(タン) (巻上、四三丁
 裏6行目) 著ク(ツ) (巻上、五五丁裏9行目) 皮(キ)

(二) 中庸

(序、一丁裏2行目) 尽セリ(ツク) (序、二丁表2行目) 危
 殆(キタイ) (序、二丁表3行目) 形(ケイ) (序、三丁表3行
 目) 授受(ジユウ)

(三) 錦繡段

(四丁表2行目) 作ス(ナ) (朱 ナ) (四丁表8行目) 断テ
 (ヘ) (朱 ヘ) (四丁表9行目) 雨ント(ナラ) (朱 ラ) (五
 丁表3行目) 夜(ル) (五丁表10行目) 偷却(チウ) (六丁表
 1行目) 擘キ(ツンザキ) (六丁表10行目) 閑ナリ(シツカ)
 (七丁裏7行目) 入(リ) (八丁表5行目) 濃ヲ(朱引きあり)
 (コマヤカ) (九丁表5行目) 棄物(キ) (一一八丁表10行目)
 触撥ス(左下) (ソクハイ) (一一八丁裏9行目) 遏住ス(ア
 ツ) (四三丁裏7行目) 鶯梭(サ)

(四) 札記正文

〔第一冊〕

(一丁表3行目) 敷(コウ) (二丁裏3行目) 醜夷(シユウ)
 (二丁裏10行目) 随フ(シタ) (三丁表5行目) 素(ソ) (三丁
 表6行目) 傾キ(カタ) (三丁表7行目) 負ヒ(ヲ) (三丁表7
 行目) 提拂スルトキハ(テイケイ) (三丁表8行目) 遭ハ
 (ア) (三丁表8行目) 掩テ(ヲ) (三丁裏1行目) 呼ヘ(ヨ)
 (三丁裏3行目) 視瞻スルコト(シセン) (三丁裏4行目) 踐
 ムコト(フ) (三丁裏5行目) 唯諾ヲ(イタク) (三丁裏6行
 目) 寢門ニ(シン) (三丁裏6行目) 毎(リ) (四丁表5行
 目) 塵(チリ) (四丁表8行目) 布ク(シ) (四丁表8行目) 函
 ル(イ) (四丁表8行目) 跪テ(ヒサマ) (四丁表9行目) 徹セ
 ントス(テツ) (四丁裏4行目) 業(キヨウ) (四丁裏5行目)
 諾スルコト(タク) (五丁表1行目) 怠(タイ) (五丁表1行
 目) 淫^{ナカシメニ}(イン) (五丁表8行目) 女子(シ) (五丁裏9行
 目) 深^{ムシモフ}ヘル(エイ) (六丁表7行目) 乾ケル(カワ) (六丁表
 8行目) 濡ヘル(ウル) (六丁裏9行目) 不情ヲ(ヲコ) (七丁
 表2行目) 策綬(サクスイ) (七丁表4行目) 右契(ケイ)
 (七丁表7行目) 接シテ(セツシ) (七丁表9行目) 牽ク(ヒ)
 (七丁裏4行目) 辱ナキヲ(カ) 「カタジケ」 (九丁表4行目) 不
 情タラ(ヲコ) (九丁表6行目) 徹ス(テツ) (九丁表6行目)
 諱ム(イ) (一〇丁表1行目) 溝渠(コウキヨ) (一〇丁表5
 行目) 式ス(シキ) (一〇丁裏9行目) 曳ク(ヒ) (一一丁表5
 行目) 願望(コ) (一一丁表8行目) 族(ソク) (一一丁裏6

行目) 廐―庫(クコ) (一二丁裏7行目) 養―器(ヨウ) (一二丁裏8行目) 設ク(モウ) (一二丁裏9行目) 不斬ラ(キラ) (二丁表1行目) 壇位(タン) (二丁表2行目) 徹シ(テツ) (二丁表5行目) 答―拝(ト) (二丁表9行目) 答―拝(ト) (二丁裏9行目) 墳―墓(フン) (二丁裏10行目) 制(セイ) (二丁裏3行目) 伯―舅(キウ) (二丁裏7行目) 妃(ヒ) (二丁表7行目) 踰―踰(ソウ) (二丁裏2行目) 倍―臣(ハイ) (二丁裏5行目) 滅セハ(ホロボ) (二丁裏6行目) 號(ゴウ) (二丁裏7行目) 嘗ム(ナ) (二丁裏8行目) 僂スルニハ(キ) (二丁表3行目) 負フ(ヲ) (二丁表7行目) 徧フス(アマ) (二丁裏2行目) 剛―蟹(リヨ) (二丁裏3行目) 翰(カン) (二丁裏4行目) 槁(コウ) (二丁裏6行目) 塩(エン) (二丁裏6行目) 鹹―鰾(カンサ) (二丁裏8行目) 樞(キウ) (二丁表1行目) 短(タン) (二丁表7行目) 邕(テウ) (二丁表9行目) 纓(エイ) (二丁裏8行目) 醢(カイ) (二丁表1行目) 台―鮐(トウ) (二丁表10行目) 竿―筓(ウ) (二丁表10行目) 鐘磬(ケイ) (二丁裏8行目) 靡レリ(ヲコレ) (二丁表6行目) 赴ク(ツ) (「告ぐ」の意味なり) (二丁裏3行目) シス(シメ) (二丁表7行目) 徹ス(テツ) (二丁表10行目) 綌―衰(ケキ) (二丁裏8行目) 醢醢(カイ) (三丁表5行目) 爵―弁(ヘン) (三丁表7行目) 葢―塗(スウ) (三丁表9行目) 耆―老(キ) (三丁表5行目) 樞(シツキ) (「ヒ」と「シ」の混同) (三丁裏1行目) 側―室(ソク) (三丁裏4行目) 悼―公

(トウ) (三丁裏5行目) 王―姫(キ) (三丁裏10行目) 舅(キウ) (三丁裏2行目) 虚スルニ(ムナシウ) (三丁裏8行目) 括―髮(カツ) (三丁表6行目) 贈ル(ラク) (三丁表7行目) 凡―筵(エン) (三丁表8行目) 離ル、ニ(ハナ) (三丁裏2行目) 桃―荊(ヘツ) (三丁表7行目) 人―之―母(心)^{*} (三丁表9行目) 息(イコウ) (三丁裏3行目) 贈ル(ラク) (三丁裏5行目) 式ス(シキ) (三丁裏6行目) 呉(コ) (三丁裏8行目) 斃ス(タウ) (三丁裏9行目) 肆(ツラ) (四丁裏5行目) 畔ク(ソム) (四丁裏7行目) 不_レ解_テ(ト) (四丁表7行目) 雜ハル(マシ) (四丁表3行目) 壞チ(コ) 「コホチ」 (四丁裏3行目) 郷ニ(サキ) (四丁裏5行目) 擗ス(ユウ) (四丁裏7行目) 報シテ(方) (四丁表3行目) 託ケ(ツケ) 「カコツケ」 (四丁表8行目) 并―植_チ(チン) (撥音の添加) (四丁裏4行目) 仲―衍(エン) (四丁裏5行目) 環―經セント(カン) (四丁裏8行目) 蟬(セミ) (四丁表3行目) 巫(フ) (四丁表5行目) 薨スルトヲ(コウ) (四丁表10行目) 聘ス(ヘイ) (四丁裏1行目) 充ル(ミツ) (四丁表2行目) 畜ヘ(タク) 「タクハヘ」 (四丁裏5行目) 四―瀆(トク) (四丁表2行目) 藹―栗(ケン) (四丁裏4行目) 推シ移ス(ヲシ) (四丁裏6行目) 粒―食(リウ) (五丁表4行目) 耆―老(キ) (五丁裏1行目) 司―徒(シ) (五丁裏3行目) 四―教(シ) (五丁表6行目) 医―ト(イ) (五丁表7行目) 獄―訟(ウツ) 「ウツタフ」 (五丁表9行目) 赦スハ(シヤ) (五丁裏3行

目)比ヒ(タト) (五二丁裏3行目)比ヒ(タク) (五一丁裏10行目)偽テ(イツ)「イツハリテ」 (五二丁裏10行目)堅ク(カタ)

〔第二冊〕

(二丁表5行目)脾(ヒ) (二丁表3行目)牝(ヒン) (二丁表4行目)巢(ス) (二丁表5行目)置クコト(ヨク) (二丁表8行目)蚤ク(ハヤ) (二丁表8行目)疫ス(エキ) (二丁裏3行目)臭(ヒユウ)「(シ)と(ヒ)とを混同する」 (二丁裏4行目)青―旂(キ) (二丁裏5行目)萌芽(ガ) (二丁裏6行目)肆―掠スルコト(シ) (二丁裏7行目)獄訟(コク) (二丁裏10行目)啓キ(ヒラ) (二丁裏10行目)奮フテ(フル) (二丁表3行目)權概(カイ) (五丁表9行目)絺ス(チ) (五丁表10行目)縣鄙(ヒ) (六丁裏5行目)電(ハク) (六丁裏7行目)果実(カ) (七丁表4行目)材―葦(イ) (七丁表4行目)四―監(カン) (七丁表8行目)詐―偽(サ) (七丁表10行目)斬―伐スルコト(キン) (七丁裏9行目)保アカハタカナリ(カ) (八丁表7行目)麻与(マ) (八丁裏7行目)修メ(ラサ) (九丁表7行目)糜粥(ヒ) (二丁裏9行目)暢―月(チヨウ) (一二丁裏3行目)氛霧(フン)「フン」上欄)

〔第四冊〕

(四七丁裏3行目)甕牖(ヲ、) (五〇丁裏8行目)筭棗(ハン) (五〇丁裏8行目)段修(タン)

(※) 本文を示す (第一冊 三八丁表7行目)

季康子之母死。公輪若方小。欲般請以機封。將從之。公肩假曰。不可。夫魯有初。公室視之。豐碑。三家視之。桓楹。般爾以人之母。嘗レ巧則豈不得レ以。其母ニ以嘗レ巧者乎。則病者乎。噫。弗二果從一(「ここでの「人之母」とは、「死んだ他人の母」という意味であり、何故、「心」字が補入されているかは、未詳である。)

(五) 三体詩

〔第一冊〕

(序二丁3行目)不レ預カラ(アヅカラ) (二丁裏2行目)梓(アヅサ) (二丁裏2行目)蒙(モウ) (二丁裏2行目)啓(ケイ) (二丁裏4行目)闕(カク、上欄) (カク) (二丁裏5行目)謬(アヤマ) (二丁裏6行目)肯(トキ) (二丁表2行目)又(タ) (二丁裏2行目)江―湖(コウコ) (二丁裏5行目)弱ヒツカ(ヒツ) (三丁表3行目)姚(エウ)―合ヨリ(三丁表5行目)放―翁(ヲ) (三丁表5行目)深―玩ヒ(フカ) (モテアソ) (三丁表6行目)認(ニン) (三丁裏2行目)姚公―勉(ヨウ・ベン) (三丁裏6行目)端(ハシ) (二九丁裏5行目)等―閑(ナオザリ) (三〇丁表8行目)水―村(ソン) (三二丁裏6行目)盧―橘(キツ) (三三丁表3行目)旧事(モト) (三三丁裏4行目)空零(クウ)「上欄」・クウ (三三丁裏9行目)楚塞(サイ) (三三丁裏10行目)沾レ衣(ウルラス) (三三丁表3行目)徐凝(キウ) (三三丁表4行目)愁フ(ウレ) (三三丁表4行目)籠ム烟(コ・ケムリ) (三三丁表5行目)窓下(ソウ) (三三丁表5行目)背テ(ソム) (三三丁表9行目)画―袴(クハコ) (三

三丁裏7行目) 小扇(セン) (三三三丁裏7行目) 撲ツ(ウ) (三
 三丁裏7行目) 流螢(ケイ) (三三三丁裏8行目) 牽(ケン) (三
 四丁表7行目) 凌一畝(キヤウ) (三四丁裏5行目) 碁(キ)
 (三四丁裏5行目) 逢著(アフ) (三五丁表1行目) 一曲(キョ
 ク) (三五丁表4行目) 茜(セイ) (三五丁表6行目) 弾ル(タ
 ンス) (三五丁表8行目) 寧王(ネイ) (三五丁裏10行目) 写シ
 ト(ウツサ) (三六丁裏2行目) 桜(ヤウ) (三六丁裏5行目)
 閨卿(ブンキヤウ・兄) (三六丁裏8行目) 五陵(リユ) (三八
 丁表2行目) 残(ザン) (三八丁表4行目) 鍊(レン) (三八丁
 表5行目) 鮑(ホウ) (三八丁表6行目) 紫一烟(シ) (三七
 丁表7行目) 秋(アキ) (三八丁裏2行目) 籠(カゴ) (三九丁
 表2行目) 星彩(サイ) (三九丁表8行目) 泰系(ケイ) (三九
 丁表9行目) 盤石(チャク) (三九丁表10行目) 一一片(ヘン)
 (三九丁裏8行目) 宋一宋(セキセキ・セキ) (三九丁裏2行目)
 李渤(ホツ) (三九丁裏4行目) 嵩陽一寺ノ裡(スウ・ウチ)
 (三九丁裏5行目) 幾一峰ニカ(ミネ) (三九丁裏7行目) 烟浪
 (エン) (三九丁裏7行目) 暖ニ(アタ・カ) (三九丁裏8行目)
 蘋一香(ウキクサ) (三九丁裏10行目) 莎一長(スイ) (四〇丁
 表1行目) 黄昏(ヤウコン) (四〇丁表3行目) 柳塘(リウト
 ウ) (四〇丁表3行目) 弄ス(ロウ) (四〇丁表5行目) 綺岫
 (シウ・キシウ) (四〇丁表7行目) 玉樓(ロウ) (四〇丁表7
 行目) 紅紬(ジウ) (四〇丁表10行目) 領ス(リョウ)「上欄」・
 リョウ) (四〇丁裏8行目) 帶(ハ・キ) (四〇丁裏9行目) 且
 ク(シバラ) (四〇丁裏9行目) 団一扇(タン) (四一丁表3行

目) 蘭葉紅ナリ(モミ) (四一丁表5行目) 鵠(コク) (四一丁
 表6行目) 閑ニ(シツカ) (四一丁表6行目) 採ル(ト) (四一
 丁表7行目) 擲テ(ナケウツ) (四一丁表10行目) 靡(ヒ) (四
 一丁裏3行目) 隄族(テイソク) (四一丁裏7行目) 逐フ(ヲ
 (四二丁表4行目) 嘶フ(イナナ) (四二丁表5行目) 人參(ニ
 ン) (四二丁表5行目) 佳一期(キ) (四二丁裏6行目) 温一湯
 (ヤンタウ) (四三丁表4行目) 高一低(テイ) (四三丁表5行
 目) 漲^ル溪(ミナキ タニニ「上欄 ミナキ」) (四三丁裏2行
 目) 刻ム(キサ) (四三丁裏2行目) 心期(コ) (四三丁裏7行
 目) 酷ター憐ム(上欄 ハナハタ) (四三丁裏8行目) 一一場
 (上 シヤウ) (四三丁裏10行目) 頻リニ(上欄 シキ) (四四
 丁表3行目) 暫ク(シハラク) (四四丁表6行目) 漾漾(ヨウ)
 (四四丁表6行目) 溶溶(ヨウ) (四四丁表6行目) 鷗(アウ)
 (四四丁表7行目) 釣船(テウ) (四四丁表8行目) 維楊(イ)
 (四四丁裏1行目) 鎖ス(トサ) (四四丁裏2行目) 旧ト(モト)
 (四四丁裏3行目) 逢(アウ) (四四丁裏5行目) 徵^レ賢ヲ(メシ
 ケン「上欄 メシ」) (四四丁裏6行目) 帶テ(ヲヒ) (四四丁
 裏7行目) 顧況(コキヨウ) (四五丁表2行目) 柳宗元(リユ
 ウ) (四五丁表2行目) 寄セ(ヨ) (四五丁表2行目) 象縣(ケ
 ン) (四五丁表3行目) 破額(ヒカク) (百姓読み) (四五丁表
 9行目) 不^レ鎖サ(トサ) (四五丁表9行目) 潺湲(センエン)
 (四五丁裏1行目) 草木(クサ) (四五丁裏3行目) 李郢(エイ)
 (四五丁裏4行目) 曉ニ(アカツキ) (四五丁裏4行目) 寒蛩
 (キヤウ) (四五丁裏4行目) 唧唧(シツ) (四五丁裏7行目)

墻(カキ) (四五丁裏7行目) 蛺蝶(キヤウ) (四五丁裏7行目) 葉底(ヨウテイ) (四五丁裏7行目) 後雨(ゴウ) (四五丁裏10行目) 我湖(ガコ) (四六丁表2行目) 扶ヶー得テ(タス) (四六丁表4行目) 司空図(ト) (四六丁表6行目) 一雙(セキ) (四六丁表6行目) 借テ(カシ) (四六丁表9行目) 乗涼(リヨウ) (四六丁表9行目) 萍一開(ウキクサ) (四六丁表9行目) 倦(ケン) (四六丁裏1行目) 歳初(セイシヨ) (四六丁裏2行目) 掩ハ(ヲ) (四六丁裏2行目) 逢フ(ア) (四六丁裏3行目) 千竿(サヲ) (四六丁裏5行目) 蛭(キヨウ) (四六丁裏6行目) 毘(ビ) (四七丁表1行目) 休メヨ(ヤ) (四七丁表1行目) 赴テ(ヲモムク) (四七丁表6行目) 盧仝(ロトウ) (四七丁表7行目) 攢一峰(サン) (四七丁表7行目) 茸(上) (四七丁表8行目) 一株ノ松(チウ) (長音化) (四七丁表9行目) 贈テ(ヲクリ) (四七丁裏3行目) 姚合(ヤウ) (四七丁裏4行目) 擬(ギ) (四七丁裏5行目) 傾一翻(ケイホン) (四七丁裏5行目) 仙鶴(タワク) (四七丁裏8行目) 最モ(モット) (四七丁裏9行目) 杏一華(キヤウ) (四八丁表5行目) 逢フ(アフ) (四八丁表7行目) 斜谷(シヤ) (四八丁表8行目) 過テ(スギ) (四八丁裏2行目) 毎ニ(ゴト) (四八丁裏7行目) 禪一榻(セントウ) (四八丁裏8行目) 颺ル(アガ) 上欄(アガ) (四九丁表2行目) 馬一伏一波(バフクハ) (四九丁表9行目) 折一残ス(ヲリノコ) (四九丁裏2行目) 接ス(セツ) (四九丁裏3行目) 乾ク(カハ) (四九丁裏10行目) 悼イタム(上欄イタム) (五〇丁表2行目) 断腸(長) (五〇丁表2行目) 繫ク

(ツナ) (五〇丁裏5行目) 賈島(トウ) (五〇丁裏6行目) 不須(モチヒス) (五〇丁裏8行目) 阻ラル「墨書ヘダテ」(上欄ヘダテ) (五〇丁裏9行目) 貪リ一看(上欄ムサボリ) (五〇丁裏10行目) 忘却ス(上欄ボウキヤク) (五二丁表1行目) 己一亥歳(ガイトシ) (五二丁表8行目) 枯ル(カ) (五一丁表8行目) 話ル(カタル) (五二丁表8行目) 憑テ「朱書ム」(ヨツ) (五二丁裏4行目) 慇一勲(インギン) (五二丁裏9行目) 巢一燕(ソウ) (五二丁裏9行目) 汚ス(ケガ) (五二丁表1行目) 掃ヒ(ハラ) (五二丁表5行目) 恐ル(ヲソ) (五二丁表7行目) 憑秀(ヒヨウシウ) (五二丁表8行目) 算ヘ一遊(カゾヘ) (五二丁裏4行目) 友(トモ) (五二丁裏8行目) 耕(コウ) (五三丁裏8行目) 茱萸(シユウ) (長音) (五三丁裏9行目) 顧況(コキヤウ) (五三丁裏10行目) 赤欄(シヤク) (五三丁裏10行目) 碧玉(ヘキ) (五四丁表2行目) 潮(ウシホ) (五四丁表6行目) 新豊(ホウ) (五四丁裏2行目) 釣(ツリ) (五四丁裏3行目) 蘆一花(ロ) (五四丁裏5行目) 雍裕之(ユウ) (五四丁裏6行目) 幾一多(イクバク) (五四丁裏6行目) 啼ニ(ナク) (五四丁裏7行目) 未一央(ヲウ) (五四丁裏10行目) 似ス(ジ) (五五丁表5行目) 伴フ(トモナ) (五五丁裏3行目) 青一油(ユ) (五五丁裏5行目) 麝香(ジヤ) (五五丁裏8行目) 準一擬ス(ジュン ジュンジギ) (五六丁表2行目) 汚ス(ケガ) (五六丁表5行目) 五一更(ゴ) (五六丁表5行目) 錯テ(アヤマツテ) (五六丁表8行目) 熊孺(ユシユ) (短呼) (五六丁裏7行目) 牽テ(ヒイ) (イ音便) (五六丁裏7行目) 羅

一紋(モン) (五七丁表8行目) 自ラ遣ル(ミヤ「上欄ヤ」)
 (五七丁裏4行目) 下(モト) (五七丁裏5行目) 香一炷(シユ)
 (五七丁裏7行目) 蔓草(マン) (五七丁裏7行目) 迢一辺(テウ)
 (五七丁裏7行目) 画(エガヒ「上欄 エガイテ」) (五七丁裏9行目) 李穆(ボク) (五七丁裏10行目) 除(ハルカ) (五八丁表7行目) 如クレ箭ノ(ヤ) (五八丁裏10行目) 三一竿(カシ) (五八丁裏10行目) 狂(キョウ) (五九丁表5行目) 唱フ(トナ「上欄 トナウ」) (五九丁表5行目) 供一奉(キヤウホウ) (五九丁表9行目) 芭蕉(バシヨウ) (五九丁裏8行目) 奏スル(ソウ) (六〇丁表5行目) 鄭瑾(カン) (六〇丁表8行目) 韻(イン) (六〇丁表8行目) 樽散(チヨ) (六〇丁表9行目) 圖書(ト) (六〇丁裏2行目) 名一挂(ケイ) (六〇丁裏2行目) 淨(キヨキ) (六〇丁裏2行目) 芳一声(方セイ) (六〇丁裏2行目) 燄光(エン) (六〇丁裏3行目) 焼殺(シヨウ) (六〇丁裏6行目) 湘妃(ヒ) (六〇丁裏9行目) 楊蒲(チヨボ) (六二丁裏4行目) 策(ムチ) (六二丁裏4行目) 満(ミツ) (六二丁裏4行目) 介一推(カイ) (六二丁裏4行目) 宵一分(小) (六二丁裏8行目) 絶テ(タツ) (六二丁裏8行目) 錦茵(イン) (六二丁裏8行目) 吐ス(ト) (六二丁表7行目) 冬夜(トウ) (六二丁裏5行目) 書一坑(コウ) (六二丁裏8行目) 章碣(ケ) (六二丁裏9行目) 鎖ス(トサ) (六二丁裏9行目) 烟(ケムリ) (六二丁裏10行目) 劉項(コウ) (六二丁裏10行目) 坑灰(コウクワイ) (六三丁表6行目) 折一戟(ケキ「上欄 セツケキ」) (六三丁表6行目) 沈ンテ(シツ) (六三丁表6行目)

目) 磨洗(ハセン) (六三丁裏3行目) 籠ム(コ) (六三丁裏4行目) 江(コウ) (六三丁裏8行目) 青雀(シヤク) (六四丁表9行目) 掃テ(サウ) (六四丁表9行目) 脂粉(シ) (六四丁表9行目) 蛾眉(ガビ) (六四丁裏4行目) 春(ウスズク) (四つ仮名混同) (六四丁裏10行目) 前対(ツイ) (六五丁表6行目) 滴ダツ(シ) (六五丁表9行目) 垂ル(タ) (六五丁表10行目) 青一紵(チヨ) (六五丁裏2行目) 古陂(ヒ) (六五丁裏2行目) 宿雁(カン) (六五丁裏5行目) 泛フル(ウカフル) (六五丁裏5行目) 伴フヲ(トモナフ) (六五丁裏6行目) 画トモ(エカケ) (六五丁裏6行目) 一飯(カ) (六五丁裏6行目) 傷心(小) (六五丁裏6行目) 断一魂(コン) (六五丁裏6行目) 帰路(ロ) (六五丁裏8行目) 迢(チヨウ) (六六丁裏5行目) 転一迷フ(ウタ、マヨ) (六七丁表10行目) 韋(イ) (六八丁表7行目) 過(スゴ) (六八丁裏2行目) 鮑溶(ホウヨウ) (六八丁裏3行目) 誦ス(シユ) (六八丁裏7行目) 激澗(レンエン) (六八丁裏9行目) 側体(ソク) (六九丁表2行目) 胡兒(シ) (六九丁表6行目) 野一菜(サイ) (六九丁表8行目) 覺テ(サメ) (六九丁表8行目) 北一牖(ヨウ) (六九丁表8行目) 日一午(ゴ) (六九丁表8行目) 几ニ(ヲシマズキ) (四つ仮名混同) (六九丁表9行目) 茶臼(久) (六九丁表9行目) 敲ク(タ、) (六九丁表10行目) 步虚(コ) (六九丁裏3行目) 深ク一鎖テ(トサシ) (六九丁裏3行目) 一隻(セキ) (六九丁裏3行目) 研テ(スツ「上欄 スツ」) (六九丁裏8行目) 援テ(モツ) (六九丁裏8行目) 紫藟(ルイ) (七〇丁表3行目) 繡(シウ)

〔第二冊〕

(六丁裏8行目) 示ス(シメス) (一二丁裏6行目) 香麝^ニシヤ
(濁点) (一四裏6行目) 偶(ク) (一六裏7行目) 清^一川(世)
(三六丁表5行目) 泥^一鎖(サ) (三八丁表3行目) 虬鬚(キウ
シュ) (三九丁表3行目) 凭ル(ヨル)

(六) 成唯識論

〔第一冊〕

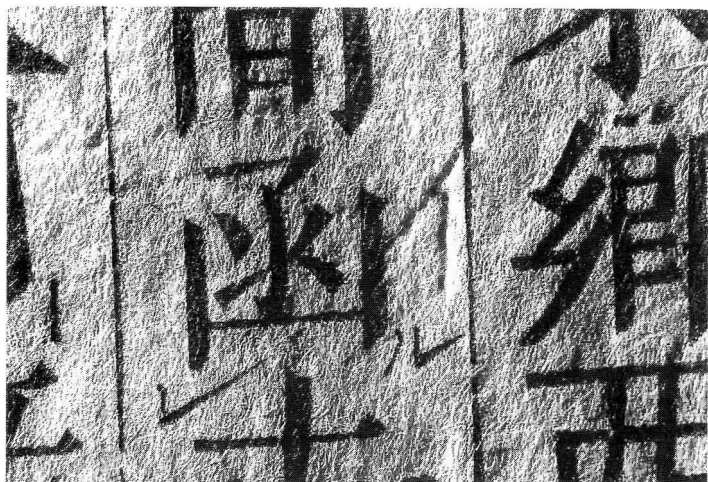
(九丁裏5行目) 刺闇(ラン) (一二丁裏5行目) 女^一児(ニ)
(一四丁表3行目) 龜^一毛(キ) (二丁裏7行目) 推究^クスルニ
(スイ)

〔第二冊〕

(二〇丁裏6行目) 永害(ヨ) (短呼)



(『礼記正文』 四丁表 8 行目 「シ」)



(『礼記正文』 四丁表 8 行目 「イ」)



(『札記正文』二八丁表7行目「テツ」)



(『札記正文』三一丁表5行目「シツギ」)